

第405輯

# わが町と原

みはら歴史と観光の会

平成3年3月創刊  
月刊

令和6年

12月号

## 快晴に恵まれた研修旅行



[岡山城 大納戸櫓跡から供腰掛を望む背景にて]

2024.11.06 撮影 鈴木健次(宮浦)

11月06日快晴、レキカン秋のバス研修旅行が実施され、岡山城(一部の人は後楽園も)と神辺本陣跡を訪問した。広大な敷地に聳え立つ石垣の列と天守閣に圧倒された後、神辺本陣跡では当時の姿が大切に保存されていることに感謝・感心させられた。企画者の事前根回しが行き届いていたので、訪問先々で現地案内人から十分な資料と丁寧な説明があり、参加者一同満足な一日であった。

十二月の行事

各地

11月16日(土)～12月08日(日) 9:00～17:00

令和6年度企画展 「知ってる！知らない！ 旧中央図書館」

於 三原リージョンプラザ展示ホール

勉強会「三原城・町村略史」は休講とします

会

令和7年01月01日(水・元旦) 桜山 元旦初日の出拝 07時20分頃

P 1 表 紙…表題：快晴に恵まれた研修旅行	行事予告
写真：岡山城 大納戸櫓跡から供腰掛を望む背景にて ほか	
2 三原の観光は竹原観光と手を取り合って	市川市 下西 勝彦
3~4 神辺本陣を訪ねて	中之町 三好 邦範
5~6 土肥会 役員研修御一行来三	宮浦 鈴木 健次
7~9 歴史講演「三原市の誕生」(1) 三原市文化財協会 前会長 橋本敬一	
10~11 三原の、広島県の、江戸期の陸上交通(7)	中之町 三好 邦範
12 会よりの便り	事務局

しわす  
師走きのえ たつ  
甲辰

AJ2684

令和 六年

AD2024

今月の各地

むら。 ムラ。 マチ まチ 歳時記

### 三原の観光は竹原観光と手を取り合って 市川市 下西 勝彦

先月11月11日、石破総理が、再選されました。石破総理は鳥取県初の、歴代75人目の総理大臣です。ちなみに、74人目の岸田総理は広島県4人目の総理でした。歴代総理2位は、東京都の5人です。

では、1位は。初代・伊藤博文以来、8名の山口県です。圧倒的に1位です。次に、中国5県では、合計18名。これも全国最多です。

えっ、どうして。それは、徳川300年を倒した「毛利」の伝統力なんだろうと思います。毛利発祥の「安芸高田」の前市長石丸さんが突然、東京都知事選に立候補し、何と2位になりました。これも毛利の力、だったのでしょうか。

さて、石破総理に期待する政策は。経済立て直し・中国北朝鮮外交などと有りますが、私は「高齢者・少子化」対策を要望します。

今春「人口戦略会議」が発表した「消滅可能性自治体744」には驚きました。全国1729市町村の、42%の自治体が、2050年頃には、消滅する可能性が有ると、言うのです。要因は、20才～40才の、若年女性の減少だそうです。広島県はと見ますと、竹原市…ビックリしました。竹原市は隣接の市、と言うより親戚の市です。同級生で「忠海高校」へ進学した友も、大勢いました。池田勇人の町です。溝手さん後の市長、山本さんも忠海高校でした。

9月、NHKが「瀬戸内etSETora」と言う番組を、放映しました。三原から竹原の海沿いの鉄路が、素晴らしいという観光番組でした。「えっと！瀬戸ら」と言う名前の電車が、走っていました。

三原には「酔心」。竹原には「竹鶴」。竹鶴の「ニッカウヰスキー」は、大学時代の大好物でした。ぜひ、手を取り合って、欲しいです。